

- 問1 16世紀の明（中国）において、北方のモンゴル族による侵入と、南方の沿岸部で活動した倭寇による被害が並行して発生し、国家を苦しめた情勢を指す言葉は何ですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 文禄・慶長の役 2. 鎖国令 3. 下剋上 4. 北虜南倭
- 問2 室町時代、京都や奈良などの都市部では商工業が発達し、金融業を営む勢力が大きな経済力を持つようになりました。幕府に税を納める見返りに、質を取って金を貸し付けるなどの高利貸しを営んでいた者たちの組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）
1. 両替商・蔵元 2. 問屋・株仲間 3. 土倉・酒屋 4. 地主・小作人
- 問3 室町時代の社会情勢について述べた次の文のうち、当時の農民による組織的な動きと、その目的の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2020年 広島県公立入試 類似）
1. 幕府が組織した「五人組」によって、農民たちは年貢の納入を相互に監視し合った。 2. 自治組織である「惣」に結集した農民が、酒屋や土倉を襲って借金のかたを求めた。 3. キリスト教を信仰する農民が、過酷な年貢の取り立てに反対して領主の城を包囲した。 4. 有力な農民たちが「守護」となり、幕府から認められた権限で独自の税を徴収した。
- 問4 13世紀に起こった承久の乱から19世紀の大塩の乱にいたるまでの略年表において、15世紀のヨーロッパでは古代ギリシャやローマの文化を再生しようとする文化運動が興り、ボッティチェリなどの芸術家が活躍しました。この時期の出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 愛知県公立入試 類似）
1. ポルトガルの支援を受けたマゼランの一隊が、史上初めての世界一周を成し遂げた。 2. ルターがローマ教皇による免罪符（贖宥状）の販売を批判し、ドイツで宗教改革を始めた。 3. スペインの援助を受けたコロンブスが、大西洋を横断してアメリカ大陸付近の島に到達した。 4. キリスト教の聖地であるエルサレムを奪還するため、ヨーロッパ諸国の騎士たちが十字軍を結成して遠征を行った。
- 問5 15世紀の琉球王国において制作された「万国津梁の鐘」の銘文には、琉球が「三韓（朝鮮）」の優れた文化を集め、二つの大国の間に位置する「蓬莱島（理想郷）」であると記されています。この銘文の中で、琉球がその中間に位置し、密接に交流していると述べられている二つの国の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 山梨県公立入試 類似）
1. アメリカと日本 2. イギリスと朝鮮 3. 中国と日本 4. オランダと中国
- 問6 足利義満が行った外交政策と国内統治に関する記述として、歴史的な事実と一致するものはどれですか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）
1. 関所を撤廃して楽市・楽座を導入し、自由な商工業の発展を促した。 2. 元（モンゴル帝国）の侵攻を退けた後、博多に防塁を築いて防衛を強化した。 3. 明の皇帝から「日本国王」の称号を授かり、朝貢の形式をとって貿易を行った。 4. 分国法を制定して守護大名の権限を制限し、幕府の直轄領を全国に拡大した。
- 問7 室町時代の農村において、二毛作の普及や牛馬を利用した農耕の発展により農業生産力が向上したことを背景に、有力な農民を中心に形成された村ごとの自治組織を何といいますか。（2020年 秋田県公立入試 類似）
1. 惣 2. 五人組 3. 株仲間 4. 座
- 問8 室町時代に活躍した雪舟が、日本の美術史上において高く評価されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 高知県公立入試 類似）
1. 大陸から輸入された高価な顔料を多用し、それまでの日本にはなかった鮮やかな色彩表現を仏教絵画に導入したため。 2. 貴族の生活や物語を題材とする大和絵の伝統を重んじ、墨絵の技法をあえて排除することで日本古来の美意識を守ったため。 3. 中国から伝わった水墨画の技法を基礎としながら、日本の自然環境や風景を写実的に捉える独自の表現を確立したため。 4. 遣唐使に従って渡海し、当時の最新の土木技術や医学の知識とともに、密教に基づいた神秘的な絵画を日本に伝えたため。
- 問9 室町時代に明（中国）へ渡って本格的な技法を学び、墨の濃淡のみで自然の風景などを描き出す独自の画風を大成させた人物は誰ですか。（2016年 山口県公立入試 類似）
1. 菱川師宣 2. 近松門左衛門 3. 雪舟 4. 葛飾北斎
- 問10 応仁の乱の最中やその後の社会情勢について述べた文として、当時の背景を正しく説明しているものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 足利義政が強力な軍隊を組織して戦乱を鎮圧したため、京都の町は戦火を免れ、伝統的な文化が守られた。 2. 戦乱により幕府や守護の支配力が弱まると、山城国（京都府）などで武士や農民が団結して国一揆を起こし、自治を行った。 3. 幕府がキリスト教を禁止したことに対して、九州地方の農民らが大規模な一揆を起こして城に立てこもった。 4. 鎌倉幕府の倒幕を目指す後醍醐天皇の呼びかけに応じ、各地の守護大名が京都に集まって戦った。
- 問11 室町幕府の三代将軍である足利義満が、有力な守護大名を抑えて幕府の権威を確立した時期に、京都の北山に建立された別荘の名称を答えなさい。この建物は、禅宗の影響を受けた建築様式と、平安時代以来の貴族の住居である寝殿造が融合した三層構造を特徴としています。（2024年 群馬県公立入試 類似）
1. 金閣（鹿苑寺舍利殿） 2. 平等院鳳凰堂 3. 唐招提寺金堂 4. 銀閣（慈照寺観音殿）
- 問12 室町時代に明との間で行われた貿易において、貿易船が「勘合」と呼ばれる札を持参した最大の目的は何ですか。（2023年 岡山県公立入試 類似）
1. 貿易による利益を幕府だけでなく、朝廷にも分配することを証明するため。 2. キリスト教徒ではないことを証明し、仏教徒のみが貿易できることを保証するため。 3. 正式な貿易船と、沿岸部で略奪を行う倭寇を区別するため。 4. 輸出品である刀や銅の数量を、明の税関に正確に報告するため。
- 問13 室町文化における伝統芸能の形成について、観阿弥・世阿弥が果たした役割やその背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
1. 出雲の阿国とともに、庶民の風俗を反映した歌舞伎の原型を創始した。 2. 禅宗の精神を重んじ、簡素な美しさを追求するわび茶の作法を確立した。 3. 武家の住居様式として、畳を敷き詰め明かり障子を用いた書院造を考案した。 4. 幕府の保護を受け、それまでの芸能を芸術性の高い能として完成させた。
- 問14 室町時代に行われた日明貿易において、正式な貿易船であることを証明するために用いられた、縦長の紙に「日本」や「国王」などの文字が記され、中央で二分割された割印付きの証明札を何と呼びますか。（2020年 福岡県公立入試 類似）
1. 勘合（勘合符） 2. 割符 3. 印判状 4. 御朱印状

答え合わせ・解説

問1	答え 4 北虜南倭	明の時代、北からのモンゴル族（北虜）と南からの倭寇（南倭）という二つの外敵に悩まされた状況を「北虜南倭」と呼びます。この時期の倭寇は「後期倭寇」と呼ばれ、日本人だけでなく中国人も多く含まれていました。明はこれに対抗するため、民間の海上取引を禁じる海禁政策をとりましたが、かえって密貿易や海賊行為を助長させる結果となりました。
問2	答え 3 土倉・酒屋	室町時代には貨幣経済の浸透に伴い、質屋のような業務を行う「土倉」や、酒造業を営みながら豊富な資金を貸し付ける「酒屋」といった金融業者が台頭しました。室町幕府は彼らに「倉役」や「酒屋役」という税を課すことで、幕府の重要な財源としました。
問3	答え 2 自治組織である「惣」に結集した農民が、酒屋や土倉を襲って借金の帳消しを求めた。	室町時代の農民は「惣」という自治組織を通じて強く団結していました。彼らは凶作や重税に苦しむと、金融業者である酒屋や土倉を襲撃し、借金の証文を破棄させるなどの実力行使に出ました。これを土一揆と呼び、幕府に徳政令（借金を帳消しにする命令）を出させる要因となりました。「五人組」は江戸時代の制度であり、キリスト教徒による大規模な蜂起は安土桃山時代から江戸時代初期にかけての出来事です。
問4	答え 3 スペインの援助を受けたコロンブスが、大西洋を横断してアメリカ大陸付近の島に到達した。	14世紀から16世紀にかけてのヨーロッパでは、人間中心の文化を求めるルネサンスが展開されました。この時期には科学技術も発展し、ポツティチェリが活躍した15世紀後半には、大航海時代の幕開けとしてコロンブスがスペイン王室の支援を受けて西回りの航路を開拓しました。十字軍はこれより前の11世紀から13世紀の出来事であり、ルターの新教改革やマゼランの世界一周は16世紀の出来事です。
問5	答え 3 中国と日本	琉球王国は地理的に東アジアのほぼ中心に位置しており、その利点を最大限に活用していました。万国津梁の鐘に刻まれた「万国津梁」という言葉には「世界の架け橋」という意味があり、当時の中国（明）や日本、朝鮮、東南アジア諸国を結ぶ中継貿易の拠点として繁栄した歴史的背景を象徴しています。
問6	答え 3 明の皇帝から「日本国王」の称号を授かり、朝貢の形式をとって貿易を行った。	義満は経済的な利益を重視し、明の皇帝に臣下としての礼をとることで「日本国王」として認められました。これにより、幕府が貿易の実権を独占し、莫大な利益を背景に強力な権力を行使することが可能になりました。
問7	答え 1 惣	室町時代には、農業技術の進歩によって農民の自立が進みました。これにより、村の重要な事項を決定するための「寄り合い」を開いたり、独自の「村掟（惣掟）」を定めたりする、惣（惣村）と呼ばれる自治組織が作られました。選択肢にある「座」は商工業者の同業者組織、「株仲間」は江戸時代の商工業者の組織、「五人組」は江戸時代に農民を統制するために作られた制度です。
問8	答え 3 中国から伝わった水墨画の技法を基礎としながら、日本の自然環境や風景を写実的に捉える独自の表現を確立したため。	雪舟の功績は、単に中国（明）の技法を日本に持ち帰ったことだけではなく、それを日本の風土や景色を表現するための手段として再構築した点にあります。この「日本独自の水墨画」の確立は、後の日本画の発展に決定的な影響を与えました。
問9	答え 3 雪舟	室町時代には禅宗の影響を強く受けた文化が発展しました。雪舟は当時の中国である明に渡って水墨画の技法を学び、帰国後に日本の自然に合わせた独自のスタイルを確立しました。葛飾北斎や菱川師宣は江戸時代の浮世絵師であり、近松門左衛門は人形浄瑠璃の脚本家です。
問10	答え 2 戦乱により幕府や守護の支配力が弱まると、山城国（京都府）などで武士や農民が団結して国一揆を起こし、自治を行った。	長引く応仁の乱で守護大名たちが京都で戦っている間、地方では民衆が自らの地域を守るために団結しました。1485年の山城の国一揆では、武士（地侍）や農民が協力して守護大名の軍勢を追い出し、8年間にわたり自分たちで地域を支配しました。このような動きは、幕府の権威が失墜した室町時代後半の大きな特徴です。
問11	答え 1 金閣（鹿苑寺舍利殿）	足利義満は、南北朝の合一を成し遂げるとともに、日明貿易を独占して幕府の経済基盤を固めました。その圧倒的な権力を象徴するのが、京都の北山に建てられた金閣です。この時期の文化は、貴族の優雅な文化と武士の質実剛健な文化、さらに禅宗の影響が混ざり合っており、その代表的な建築物が金閣です。外壁に金箔が貼られた華やかな外観は、当時の幕府の勢いを示しています。
問12	答え 3 正式な貿易船と、沿岸部で略奪を行う倭寇を区別するため。	明との貿易は「勘合貿易」と呼ばれますが、これは「勘合」という紙の札を照合させたことに由来します。当時、正式な許可を得ずに活動する海賊（倭寇）との区別が困難であったため、半分に割った札の片方を明側、もう片方を日本側が持ち、入港時にそれを合わせることで正規の船であることを証明しました。
問13	答え 4 幕府の保護を受け、それまでの芸能を芸術性の高い能として完成させた。	能は、観阿弥・世阿弥が幕府（足利将軍家）のバックアップを受けることで、単なる見せ物から高い芸術性を持つ文化へと進化しました。「わび茶」や「書院造」は同じ室町時代の文化ですが、能とは異なる背景や特徴を持つものです。また、歌舞伎は江戸時代初期に流行したものであり、時代背景が異なります。
問14	答え 1 勘合（勘合符）	室町幕府の足利義満によって始められた日明貿易では、当時東アジアの海域で活動していた海賊である倭寇と、幕府が公認した正式な貿易船を区別する必要性がありました。そのため、明の皇帝から発行された証明札を半分に切り分け、日本側と明側で照合する仕組みが採用されました。この証明札を勘合（勘合符）と呼ぶことから、この貿易は勘合貿易ともいわれます。